

## 令和3年度学校評価

学校法人白百合学園 白百合幼稚園

### ★教育方針

- ①健康、安全で幸福な生活のための基本的な生活習慣・態度を育て、健全な心身の基礎を培う。
- ②人への愛情や信頼感を育て、自立と協同の態度及び道徳性の芽生えを培う。
- ③自然などの身近な事象への興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培う。
- ④日常生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする態度や言葉に対する感覚を養う。
- ⑤多様な体験を通じて豊かな感性を育て、創造性を豊かにする。

### ★自己評価

令和2年度に始まった新型コロナウイルス感染が続く中、感染対策を引き続き行いながら、通常の保育ができるように努めた。感染対策としては、奈良県からの補助をうけて、消毒液・手洗い石鹸・ペーパータオルを購入した。また施設面では正面玄関の門扉及びバス駐車場門扉の取替えや、遊具の点検検査を行い、安全面の強化・整備を行った。多目的ひな壇セット・年長保育室用玩具（卒園生からの寄贈）や図書を購入などで子ども達の活動の充実を図った。

今年度は、昨年度に引き続き感染対策や様式の変更をしながらも、ほぼ通年通りの行事を行い、こども達の園生活が楽しいものであるように、また防犯教室・避難訓練を行い子ども達の安全教育に努めた。

観察農園で一年を通して、農作物の成長観察や収穫を体験したり、昼食時に調理したものを食べたり、全園児が収穫物を持ち帰り、家族とともに料理をしたり、食べたりして、収穫の喜びを家族と共有することができた。

運動会や音楽会は学年やクラス単位の実施や発表となったが、保護者の方のご理解やご協力が無事に行い、子ども達の貴重な体験となり自信へとつながったと思う。

保護者のアンケートの結果を考察すると、概ね評価していただいたと考えるが、お会いする機会が減っている中で、園からの連絡や説明が十分とは言えなかったことは反省点であり、来年度に向けての課題である。

感染対策についても教職員はそれぞれが協力して行い、子ども達の園生活が健全で豊かなものとなるように日々の保育に真摯に向き合ってきた。オンラインも含め研修に参加し、自己研鑽に努めた。今後も引き続き、保育の質の向上を念頭に子ども達の成長のため保護者との連携を図りながら、努力を重ねていくとともに、幼児教育の重要性を確認し、人格形成の基礎となる幼児期を預かる責任を真摯に受けとめ、研鑽を積みたい。

### ★学校評価

令和4年9月5日(月)に学校評価アンケート結果及び職員による自己評価を参考資料として会議を行った。

アンケート結果から、保護者は概ね園の教育を評価していると考えられる。

園からの園だより・学年だよりや行事等に関するお知らせについて、統一感がなく不明瞭であるとの指摘があり、改善の必要がある。お知らせの作成については、年間を通して、見直しをもって内容やタイミングを決めて、記載事項が文書によって異なっていたり、訂正をすることのないように十分な注意を払い、保護者の方が一目瞭然で理解できるよう文書作成が望まれる。

また、保護者との対面が少ない中で、いろいろな説明が十分ではないと感じている保護者もいるので、園としては理解を得るためにも、わかりやすい説明や明瞭な文書を心がける必要がある。

改良点も含めて、園児が健全で実りのある園生活を送れるよう、保護者との連携を深めて幼児教育の質の向上に引き続き努力を重ねてほしい。

## 令和3年度学校評価アンケート集計結果

A・・・はい      B・・・どちらともいえない      C・・・いいえ

1. お子様にとって幼稚園はどうだったでしょうか？	A	B	C
①子どもは幼稚園に行くことを喜んでいる。	140	13	0
②子どもは幼稚園で、家ではできない様々な体験をしている。	150	3	0
2. 保護者の方にとってはどうだったでしょうか？			
①子どもを白百合幼稚園に入園させてよかった。	150	4	0
②幼稚園の教育方針に賛同している。	146	8	0
③子どものことについて、園や先生に相談できる。	143	11	0
3. 幼稚園の教育についてお聞きします。			
①園はお便り等で園の教育方針や考え等を、わかりやすく伝えようとしている。	143	9	2
②園は参観、懇談会等で、保育や子どもの様子がわかるように努めている。	143	11	0
③園は子ども一人一人を大切にしている。	146	8	0
④園は子どもの森や観察農園等、園内の自然を保育に生かしている。	149	5	0
⑤園は外遊びや体づくりなど、子どもの健康増進に努めている。	139	13	2
⑥園は不審者侵入や災害などに対する安全対策をとっている。	134	18	0
⑦園の正課（音楽指導・体育指導・英語指導・お茶のおけいこ）に満足している。	85	11	0
4. 預かり保育についてお聞きします。			
①預かり保育を利用したことがある。	96	/	56
②預かり保育の利用時間は今のままでいい。	96	39	5
③早朝預かり保育を利用した。	15	/	133
④夏休み等の長期休暇中の預かり保育を利用した。	40	/	110
5. 農園活動をはじめとする食育に関する質問にお答えください。			
①農園の話をお子様から聞いたことがある。	150	/	1
②農園での収穫物について、話を聞いたことがある。	150	/	1
③幼稚園で食べてから、ご家庭でも食べるようになった食べ物がある。	92	/	59
④食べることに興味を持つようになった。	123	/	27

## 令和3年度職員自己評価

A: はい

B: 努めているが、十分とはいえない

C: いいえ

① 教育課程・指導		A	B	C
1	園の教育課程を理解し、それをもとに保育の計画を立てている。	○	○	
2	指導計画は常に見直しを行い、幼児の実態にあわせて変更している。		○	
3	それぞれの行事に幼児が積極的に参加できるよう指導している。	○		
4	教師の願いや意図を持ち、幼児の発達や生活を見通して環境構成をしている。	○	○	
② 健康と安全への配慮				
1	朝の登園時には、視診を大切にし、子どもの体調が悪くないかを確認している。	○		
2	健康な心と体を育てるための食育に取り組んでいる。	○	○	
3	緊急事態発生時に教職員が役割を把握し、連携して行動ができるよう訓練をし、共通理解が図られている。		○	
③ 幼児のみとりと理解・対応				
1	一人一人の幼児をよく観察し、言葉にならない思いやサインを受け止め、関わるようにしている。	○		
2	幼児同志のトラブルに対し、適切な対応をしている。	○		
3	幼児の年齢や発達に応じたかかわり方をしている。	○		
4	特別に支援が必要な幼児には個別に記録するようにし、又園内において共通理解を図り、必要に応じて専門機関との連携をしている。		○	
④ 教師としての資質・能力・良識・適性				
1	幼児や保護者との対応には、公平さを心掛けている。	○		
2	園の教材等は節約して使い、後で使う人のことも考えている。	○		
3	職務上、知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。	○		
4	クラス内はもちろん、園内外の清掃や整理整頓を実行している。		○	
5	教職員全員でひとつのチームであることを意識している。	○		
6	他の意見を素直な気持ちで聞き、自分の意見を述べることができる。	○		
7	各自の担当や当番の事前準備を行い、仕事に取り組もうとしている。	○		
8	自然に対する感性をもち、命の尊さを感じている。	○		
⑤ 保護者への対応				
1	保育参観や懇談会では、子ども、保育、家庭でのあり方などについて共通理解を得るように努めている。	○	○	
2	保護者の話を心を開いて聞き、伝えるべきことは的確に伝え、信頼関係を作ることに努めている。	○		
3	園のすべての保護者に対し、挨拶や会話を心がけている。	○		
4	クレームや子育ての心配事をうけた場合は、謙虚に話を聞き、園長、副園長等へ連絡・報告・相談をしている。	○		
1	地域の季節ごとの自然の移り変わりに常に興味を持っている。			
2	地域の人々と挨拶を交わしたり会話をするようにしている。	○	○	
⑥ 地域の自然や社会との関わり				
1	地域の季節ごとの自然の移り変わりに常に興味を持っている。	○	○	
2	地域の人々と挨拶を交わしたり会話をするようにしている。	○	○	
⑦ 研修				
1	研修会には自己課題を持って進んで参加している。		○	
2	自分の保育について計画と反省を行っている。	○	○	
3	他園の見学をしたり公開保育を見てみたいと思う。	○		
4	園内で幼児理解を深めるための事例検討会等を行っている。		○	